

2026(令和8)年4月 本学品川キャンパスに国際混住寮(仮称)を 開設します

現行の品川キャンパスにおける学生寮(朋鷹寮)及び国際交流会館の老朽化や、グローバル化が進展する中で留学生の居室が不足している現状へ対応するため、品川キャンパスに国際混住寮(仮称)* (以下「国際混住寮」)を開設することとなりました(2026(令和8)年4月開設予定)。

※「国際混住寮」とは、日本人学生や外国人留学生、外国人研究者が共に生活する居住施設です。

～国際混住寮開設の目的～

在学生、父母等、教職員等の意見やこれまで学生寮・国際交流会館が果たしてきた役割、今後のニーズ等を踏まえ、国際混住寮の目的を以下のとおりとします。

【目的】

- (1) 海洋・海事・水産分野における産官学リーダーを国内外に輩出するため、通学が困難である学生(主に地方出身者等、遠方に居住し自宅通学が困難である学生)及び経済的に困難を抱える日本人学生や留学生への居住環境支援
- (2) グローバルな教育環境の形成(外国人留学生の受け入れ拡大への対応等)
- (3) 研究のグローバル化推進及び教育研究の利便性等を考慮した宿泊機能の提供
- (4) 多様な学生との共同生活を通じた異文化の中でも発揮できるリーダーシップ等の涵養



【完成予想図】 上空から見た国際混住寮

～建物概要 (居室の詳細は、後述のとおり)～

- 所在地 : 東京都港区港南 4-5-7(品川キャンパス敷地内)
- 敷地面積: 約 4,000 m²
- 建築面積: 1,298.21 m²
- 延床面積: 10,170.72 m²
- 構造・階数 : 鉄筋コンクリート造・地上 10 階建て
- 設計・施工等: 大和ハウス工業グループ※
- 総戸数 : 約 350 戸

※代表企業: 大和ハウス工業(株)

構成企業: (株)現代建築研究所、大和ライフネクスト(株)、芙蓉総合リース(株)



【交流ラウンジ】1階 中庭と一体感ある開放的なスペース



【コミュニティプラザ】見通しの良い開放的なスペース

※上記の【完成予想図等】は、事業者による提案資料です。
今後の計画により設計等が変更になります。

【注】

今後の事業計画の検討により、居室数や居室仕様等が変更となる場合があります。

居室数・定員数(案)

■部屋タイプ別の室数・定員数(案)

部屋タイプ等	種別	室数(定員数)
单身用 A(学生) 9 m ² 以上/室+専用バルコニー	日本人学生	48(48)
	外国人留学生	
单身用 B(学生) 13 m ² 以上/室+専用バルコニー	日本人学生	278(278)
	外国人留学生	
单身用 C(研究者) 13 m ² 以上/室+専用バルコニー	外国人研究者	10(10)
夫婦室 26 m ² 以上/室+専用バルコニー	外国人研究者	10(20)
	外国人留学生	
家族室 A 39 m ² 以上/室+専用バルコニー	外国人研究者	5(20)
	外国人留学生	
家族室 B 52 m ² 以上/室+専用バルコニー	外国人研究者	1(4)
合計		352(380)



【ビューラウンジ】 2階～10階 南側の眺めを望めるビューラウンジ



【交流スペース】 2～10階 居住者が歓談する様子

居室仕様(案)

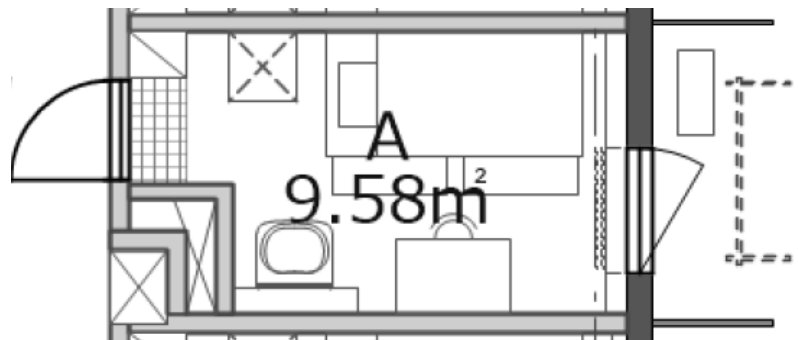
部屋に備え付ける設備、家具、備品等は、部屋タイプ及び入居者種別を考慮し下記のとおりとします。また、備え付けの設備等のほか、家具、シーツ、冷蔵庫、電子レンジ、テレビ、掃除機などのレンタルができます。

■単身用 A(学生個室)(日本人学生・外国人留学生) 9 m²以上/室+専用バルコニー

機能、設備、家具、備品等
エアコン、照明器具、ベッド(引き出し収納付き)、書棚付き机・椅子、防災ヘルメット、物干竿、カーテン、インターネット回線、常備灯、テレビ端子、コンセント、天井吊り棚、壁掛けパイプ、備え付け靴収納棚、網戸

単身用 A は、共用のシャワー、トイレ、ダイニング、キッチンをも1エリア12名でシェアして生活するコミュニティ形成型の個室です。

【居室のイメージ】

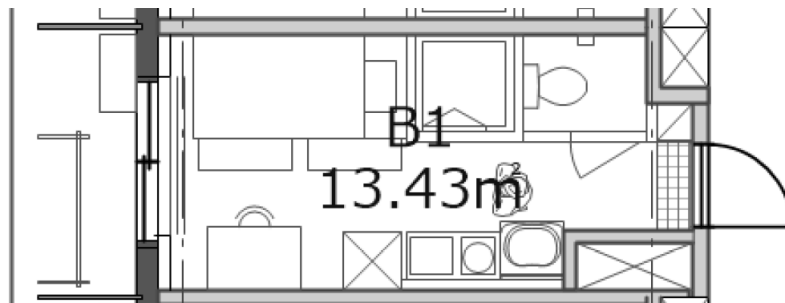


■単身用 B(学生個室)(日本人学生・外国人留学生) 13 m²以上/室+専用バルコニー

機能、設備、家具、備品等
ミニキッチン、ユニットトイレ、シャワー室(浴槽なし)、エアコン、照明器具、ベッド(引き出し収納付き)、書棚付き机・椅子、防災ヘルメット、物干竿、カーテン、IH 調理器、インターネット回線、常備灯、テレビ端子、コンセント、天井吊り棚、壁掛けパイプ、備え付け靴収納棚、網戸

単身用 B は、ミニキッチン、トイレ、シャワー室を個室に備えたパーソナルタイプの個室です。

【居室のイメージ】



(注)・居室によって面積、形状等が異なる場合があります。

・今後の計画により設計等が変更となる場合があります。

(参考)上記の他、外国人研究者向けの個室、外国人研究者・留学生向けの夫婦室、家族室があります。

共用施設・サービス(案)

共用施設名	内容
(1)学内共用部分(1階)※入居者以外も使用可能	
交流ラウンジ(談話コーナー)	エントランス付近に設け、くつろいで懇談できる交流の場
多目的室(グループワーク・国際文化)	入居者を中心とした本学学生の交流や学習用スペース、文化体験等のためにも使用できる多目的室
集会室	入居者向けイベントの他、本学の国際交流スペースとして利用
共用キッチン	集会室で実施する各種イベントに対応するキッチン
多目的トイレ	バリアフリー対応
(2)入居者専用部分	
交流スペース(1階を除く各階)※	くつろいで懇談できる交流の場
ランドリールーム(1階を除く各階)	利用者負担
メール室(1階)	郵便受け(全室分)、宅配ボックス
(3)建物外施設	
駐輪場	

※共用施設は、事業者の提案等により変更される場合があります。

サービス名	内容
生活品レンタル	寝具、家電などを貸出。利用者負担(有償サービス)
インターネット接続	居室、共用施設で有線及び無線によりインターネットを利用可。大学負担(無償サービス)
自動販売機	軽食・飲料水。利用者負担(有償サービス)

※サービス内容は、事業者の提案等により変更される場合があります。

今後のスケジュール(予定)

- ・2024(令和6)年 5 月 建物着工
- ・2026(令和8)年 2 月 建物竣工・引き渡し
- ・2026(令和8)年 3 月 建物利用開始